



2024年4月24日

各位

株式会社 I H I
東京都江東区豊洲三丁目1番1号
代表取締役社長 井手 博
(コード番号 7013)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 坂本 恵一
T E L 03 - 6204 - 7030

当社連結子会社における不適切行為について

当社の連結子会社である株式会社IHI原動機（以下、「IHI原動機」）におきまして、船舶用エンジンおよび陸上用エンジンの試運転記録に不適切な修正が行なわれていたこと（以下、「本件」）が判明しましたので、その内容および今後の対応について、下記のとおりご報告いたします。

ステークホルダーの皆さまからの信頼を裏切る結果となり、多大なるご迷惑とご心配をおかけする事態となりましたことを深くお詫び申し上げます。

なお、本件による業績への影響につきましては、現在精査中であり、今後の調査結果を踏まえ、影響が見込まれる場合には速やかに公表いたします。

記

1. 概要

2024年2月下旬、IHI原動機において同社従業員から、エンジン製品を出荷する際にお客さまに提出する「燃料消費率」について、実際に試運転で測定された数値（以下、「実測値」）とは異なる数値に修正されているとの申告がありました。

この申告を受け、当社およびIHI原動機は社内調査を開始し、IHI原動機にて保管されていた試運転の実測値と、実際にお客さまに提出した数値（以下、「記録値」）の照合を行なうとともに、関係者へのヒアリングを実施しました。その結果、IHI原動機新潟内燃機工場（新潟県新潟市）および太田工場（群馬県太田市）において、不適切な修正が行なわれていたことが確認されました。対象となる職場には、直ちに実測値を記載することを指示し、現在は是正されております。

なお、現時点で各種エンジンの試運転および実際の使用時において、安全性に疑義を生じさせる事案は確認されておられません。

2. 現時点までの調査結果について

(1) 実測値と記録値の照合結果

確認できる 2003 年以降のデータを調査した結果は、以下のとおりです。

(2024 年 4 月 23 日時点)

製品区分	該当機種数	出荷台数	データ修正台数 (= A)	Aのうち仕様値 ^(※3) を満たした台数	Aのうち仕様値を満たさない台数 ^(※4)
船舶用エンジン ^(※1)	58	4,881 (国内 1,938) (海外 2,943)	4,215 (国内 1,594) (海外 2,621)	2,169 (国内 798) (海外 1,371)	2,046 (国内 796) (海外 1,250)
陸上用エンジン ^(※2)	40	656 (国内 604) (海外 52)	146 (国内 111) (海外 35)	134 (国内 107) (海外 27)	12 (国内 4) (海外 8)

(※1) 製品用途は、公官庁船、漁船、内航船、タグボート、作業船などです。

(※2) 製品用途は、発電装置、鉄道車両などです。

(※3) 仕様値とは、お客さまへ提出する仕様書に記載の燃料消費率をいいます。

(※4) 仕様値を満たさない製品について、実測値と仕様値の乖離は船舶用で平均 1.8%、陸上用で平均 1.2%です。

(2) 関係者へのヒアリング結果

関係者のヒアリングでは、燃費データを良く見せることや、データのばらつきを整えるために修正していた旨の証言があったほか、前任者から引き継いだとの証言もあったことから、本件の背景には、コンプライアンス意識の欠如や職場風土の問題などが存在するものと考えております。

3. 関連する法令および規格等について

該当エンジンに関連する法令および規格等への抵触の有無については、実測値を用いてあらためて確認を行なっております。

船舶用エンジンにつきましては、海洋汚染防止法および国際海事機関が定める NOx 規制について、海外向けの製品で基準を逸脱している恐れのある事例が確認されました。また、漁船検査規則で定められる燃料油消費率につきましては、基準を逸脱している恐れのある事例が確認されました。これらの結果をふまえて、引き続き、慎重に調査を進めてまいります。

陸上用エンジンにつきましては、燃料消費率を規制する法令および規格はありません。また、全ての陸上発電用エンジンに関する大気汚染防止法への適合は、第三者検査機関が計測した結果にもとづいており、違反はありません。

4. 特別調査委員会の設置について

本件を受けまして、当社において、弁護士をはじめとした外部有識者を中心とした特別調査委員会を設置し、原因究明や再発防止策の策定などを進めてまいります。

5. 今後の対応について

対象となる製品を納入したお客さまには、当社およびI H I 原動機より不適切行為の内容を個別にご説明し、真摯に対応してまいります。

I H I グループとして、過去の不適切行為を受けて是正措置をとってきたにもかかわらず、再度このような事態が発生したことを重く受け止めております。

今後は、特別調査委員会による調査結果および提言を踏まえ、グループ全体として厳正に対応してまいります。

以上

【株式会社 I H I 原動機の概要】

本社	東京都千代田区外神田二丁目 14 番 5 号
代表者	村角 敬 (2023 年 4 月 1 日就任)
事業内容	陸船用ディーゼルエンジン、陸用ガスエンジン、ガスタービン、船用システムの製造、販売およびアフターサービス
資本金	3,000 百万円
売上高	74,023 百万円 (2023 年 3 月期)
従業員数	1,478 名 (2023 年 3 月 31 日現在)
沿革	1910 (明治 43 年) (株)新潟鐵工所創立 2003 (平成 15 年) 石川島播磨重工業(株) (現 (株) I H I) が継承し、新潟原動機(株)を設立 2019 (令和元年) I H I グループの原動機事業を統合し、(株) I H I 原動機に商号変更